

「今里水と緑を守るみんなの会」で生き物調査を実施しました！

令和2(2020)年7月23日

【組織の概要】

【地区概要】

取り組み面積：75.8ha（田：67.2ha，畑：8.6ha）

遊休農地の解消を目的としたソバやひまわりの作付け、景観保全のためのアジサイの植栽活動等に取り組んでいます。

【夏の生き物調査】

今年度はコロナ渦の中でしたが、感染拡大防止を行った上で、宇都宮市立上河内西小学校の子供たち等が参加しました。天気は雨模様でしたが、子供たちは小雨にも負けず元気に生き物を捕まえていました。

生き物調査は西鬼怒川のそばの土水路で実施しました。コオイムシやカジカの稚魚、スナヤツメなど、多種多様な水生昆虫や魚を捕獲しました！

カジカの親は流れの速い川の石の下などで捕れるので、生き物調査を実施した土水路はカジカの稚魚の生息場になっていたのかもしれませんが。

【余談】

スナヤツメはヤツメウナギ科で、ウナギに似ていますが、実は・・・ウナギの仲間でも魚でもないんです！

円口類といって魚の進化前の生き物に当たります。いわゆる「生きた化石」です。身近にこんな生き物が生活しているのは栃木県くらいなんですよ？

豊かな生態系が後世まで伝わっていくといいですね（*'-`）

【生き物調査の様子】



宇都宮大学の
守山先生から
生き物の紹介
をしてもらいま
した！



【カジカの稚魚】



（大人は10cm程になります）



【スナヤツメ】